

「養豚団地が無くなり水質が改善」 共産党市議団、ごみ最終処分場候補地を視察



党市議団を視察する最終処分場候補地

養豚団地跡地に続く山道の脇には沢水が流れ、「養豚団地が無くなって以降、水質が改善したのか、夏になるとホタルがすごい」とのこと。途中、県指

鶴岡市議会12月定例会日程(予定)
10:00開会
11月29日(火) 本会議
(開会、提案説明、総括質問等)
予算特別委員会
12月1日(木) 本会議(一般質問)
10時: 共産党市議団
2日(金) 本会議(一般質問)
5日(月) 本会議(一般質問)
6日(火) 常任委員会(総務)
7日(水) 常任委員会(市民文教)
8日(木) 常任委員会(厚生)
9日(金) 常任委員会(産業建設)
15日(木) 予算特別委員会
16日(金) 本会議(閉会)
☆請願締切りは11月22日(火) 13:00

日本共産党市議団は20日、鶴岡市が計画しているごみの最終処分場候補地の視察を行いました。

「大荒里山保全の会」代表世話人・佐藤安太郎さんの案内で、候補地とされている上郷・大荒地区の山間にある養豚団地跡地周辺を巡りました。

定の埋蔵史跡文化財の「須恵器の窯跡」に登る入り口付近までの山道は地域の人たちで草刈りなどを行い整備がされていたが、それ以降の養豚団地跡地に続く道は草が生い茂った状態でした。かつて養豚が営まれていたほとんどの豚舎は解体され、コンクリ

養豚団地の跡地を見ながら佐藤さんは、「ここで5人の農家が養豚を行っていたが次第に廃業し、最後に残った人も4、5年前に止めた」「当時は糞尿処理や臭いの問題があった」「やっと自然の里山に戻ると思ってきたのに、今度はごみ最終

処分場だ」と憤りを訴えました。佐藤さんたちは、市に対して「大荒地区にごみ最終処分場は作らないでほしい」「最終処分場を計画する現地調査は実施しないほしい」と要望書を提出。この要望書に地域の有権者の4割、世帯数の半数以上が賛同の意思を示してくれたと言います。また、地域の人たちからは候補地が大戸川の水源地の一つであることから、「農業用水としての利用もあり、

水質や水量等が心配だ」との声も上がっているとも述べています。党市議団は、これまでも議会での問題を取り上げ、地元合意が得られないままの最終処分場予定地の決定は認められないという立場をとってきました。市当局は、地域の人たちが抱える不安や不満の声を傾けるとともに、地元合意が得られないままの強引な計画は止め、他の候補地も含めて再検討すべきです。

駆け回って1年半

県議の任期が始まって、一年半となったこの10月のおもな日程・予定をご報告します。

- 1(土) 鶴岡市市政施行式
- 2(日) 庄内空港25周年セレモニー
- 3(月) 厚生環境常任委員会
- 4(火) 産業振興対策特別委員会
- 5(水) 本会議
- 8(土) 市田忠義副委員長・参議院議員を囲むつどい
- 12(水) 厚生環境常任委員会
- 13(木) 厚生環境常任委員会
- 14(金) 厚生環境常任委員会
- 15(土) 県PTA連合会大会
- 16(日) 市産業まつり
- 17(月) 厚生環境常任委員会
- 27(木) 党県委員会県政対策委員会
- 28(金) 建設業協会青年部25周年
- 29(土) 生協まつり



戦争法が強行された19日、「戦争法廃止、憲法改悪を許さない田川地区実行委員会」は市内3カ所でスタンディング行動を行いました。約40人が参加し、市民にアピールしました。写真はパル前交差点。加藤太一市議も参加しました。

復興住宅で芋煮200食提供

庄内産直センターが岩沼市で炊き出し支援

庄内産直センター（佐藤光雄組合長理事）は22日、宮城県岩沼市玉浦西地区の災害復興住宅の公園で炊き出し支援を行いました。

東日本大震災から5年7ヵ月。この間、宮城県震災対応・東日本大震災共同支援センターの要請で炊き出し支援を続けてきました。この日の支援活動では、200食の「芋煮」を提供しました。



この住宅地には、沿岸部で被災し集団移転した6地区、約350

戸の人たちが暮らしています。会場では、弁護士や医師などによる法律や健康などの相談活動、医労連や全労連の人たちによる米や洗剤などの支援物資の配布や、餅つきなどが行われました。庄内の芋煮を食べた住民からは「里芋が柔らかくておいしい」「いつも応援ありがとうございます。助かります」などの声が寄せられるとともに、震災当時の様子や、これまでの苦労話が語られました。

「家の再建はされたが、心の復興はまだ」「昨年引き続いての支援活動で、大変ありがたい」と語りました。この支援活動には、菅井巖市議も参加しました。庄内産直センターは11月26日（土）、石巻市での支援活動にも参加予定です。

都市計画高度地区変更 市都市計画審議会承認

19日、鶴岡市都市計画審議会が開かれ、都市計画の高度地区の変更について全員一致で承認しました。

都市計画の高度地区の限度は、第一種高度地区15㍎、第二種高度地区20㍎、第三種高度地区35㍎となっています。

これらについては変更はありませんが、ただし書きの2許可による特例の(2)「その他公益上やむを得ないと認められ、かつ周囲の状況により市街地環境上支障ないと認められるもの」を「公共施設、公益施設、立地することにより市街地の都市機能が高まることにも市民の利便性が高まる施設で、かつ周囲の状況により市街地環境上支障ないと認められるもの」に変更。

特例の適用区域を商業地域・近隣商業地域とし、最高限度を原則25㍎としています。適用可否の判断、許可手続きでは、公共・公益施設は「基準による判断」、市の政策推進に適合する民間施設は、コミュニティアイキテクト、景觀審議会、都市計画審議会の意見を経て市長が決めることとなります。

下水道課入札結果（ ）内は予定価格

- 10月25日入札分
- ・ 市集落排水事業 羽黒中央地区10-2号他マンホールポンプ新設工事（羽黒町黒瀬他地内）（入札2業者）
山形空調(株) 24,500,000円 (25,875,000円) 工期～29/1/31 (落札率94.7%)
 - ・ 市集落排水事業 羽黒中央地区10-1号他マンホールポンプ新設工事（羽黒町荒川他地内）（入札2業者）
山形空調(株) 23,500,000円 (24,797,000円) 工期～29/1/31 (落札率94.8%)

水道課入札結果（ ）内は予定価格

- 10月26日入札分
- ・ 温海川第2水源地改良工事（温海川地内）
中止
 - 10月25日入札分
 - ・ 平成28年度取・送水ポンプ更新工事（伊勢原町地内ほか）（入札4業者うち1業者辞退）
日栄産業(有) 9,500,000円 (10,125,000円) 工期～29/3/27 (落札率93.8%)
 - ・ 高坂配水池管理棟屋根防水工事(高坂地内)(入札9業者うち3業者辞退)
(株)ナカムラ 1,400,000円 (1,420,000円) 工期～12/28 (落札率98.6%)
 - 10月24日入札分
 - ・ 高坂配水池管理棟屋根防水工事(高坂地内)(入札9業者うち3業者辞退)
(株)ナカムラ 1,400,000円 (1,420,000円) 工期～12/28 (落札率98.6%)
 - ・ 高坂配水池管理棟屋根防水工事(高坂地内)(入札9業者うち3業者辞退)
(株)ナカムラ 1,400,000円 (1,420,000円) 工期～12/28 (落札率98.6%)

土木課入札結果（ ）内は予定価格

- 10月20日入札分
- ・ 市道余慶町西茅原線測量設計業務（余慶町地内）（入札12業者）
(有)鶴岡測量 9,200,000円 (9,608,000円) 期間～29/3/24 (落札率95.8%)
 - ・ 小京田1号線防雪柵設置工事（本田地内）（入札5業者）
マルカメ(有) 3,100,000円 (3,274,000円) 工期～29/1/31 (落札率94.7%)

東部建設事務室入札結果（ ）内は予定価格

- 10月20日入札分
- ・ 市道上荒俣北線道路改良工事（荒俣地内）（入札5業者）
(株)浅賀建設 21,900,000円 (22,752,000円) 工期～29/1/20 (落札率96.3%)

建築課入札結果（ ）内は予定価格

- 10月20日入札分
- ・ 市役所本所東庁舎解体工事（入札19業者）
(株)鈴木工務店 13,700,000円 (14,030,000円) 工期～12/22 (落札率97.6%)
 - ・ 小真木原テニスコート人工芝改修工事(入札7業者うち1業者辞退)
鶴岡建設(株) 60,000,000円 (60,940,000円) 工期～29/3/24 (落札率98.5%)

羽黒庁舎入札結果（ ）内は予定価格

- 10月20日入札分
- ・ 月山ろく11-3団地用水路整備工事(その2)(羽黒町手向字玉川地内)
中止

また同審議会では、小真木原地区の都市計画変更で、一部の地区を業務地区から住宅地区に変更することも了承しました。

主催 日本共産党第四学区後援会

平和を呼ぶ うたごえ喫茶

日時 11月6日(日)午後1時30分から
会場 第四学区コミュニティセンター
伴奏 アコーティオン 小林康一さん

参加費500円
お茶とお菓子が付きます



皆さんの来場をお待ちしています
みんなで楽しく歌いましょう！